

建災防宮城県支部からのお知らせ

令和2年7月1日

全国建設業労働災害防止大会（仙台大会）は中止となりました！

本年9月24・25日に仙台市にて開催予定でした標記全国大会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となりました。

全国から5000人余の企業関係者が集まることから、同感染症が未だ終息を見ない状況下では、集合開催は困難と判断したものです。

なお、建災防では、大会自体はWEB開催の形として、ホームページ上で会長挨拶等を行い、また、仙台大会で新設予定であった「自然災害からの復旧・復興工事安全対策特別部会」の発表論文等を資料集としてまとめることとしています。

多くの会員の皆様には、大会成功に向けて御協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げますとともに、ご迷惑をおかけいたしましたことに、心よりお詫び申し上げます。

オンラインで

建設業セーフワーク推進大会を開催！

「セーフワーク向上宣言」の登録が始まりました！

健康で安全に働ける「セーフワーク」な職場をめざして、下記により推進大会を開催します！

本大会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、会場での参加は限定させていただき、初の試みとして、インターネットによるライブ配信を行います

セーフワーク向上宣言を、実効あるものとするため、多くの皆様に、御視聴による参加をお願いします。

1 日時 令和2年7月17日 13:30~15:00

- 2 内容 (1)安全衛生表彰
(2)講話「セーフワーク向上宣言で健康・安全な職場づくりを（仮題）」
宮城労働局 労働基準部 健康安全課
(3)取組事例等の紹介等

3、申込み

建災防宮城県支部へメールにてお申込ください。

◆ 申込先 建災防宮城県支部 メール:kensaibo@io.ocn.ne.jp



Safe Work 向上宣言事業場
宮城労働局・労働基準監督署・建災防宮城県支部

詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

重機による労働災害防止の徹底について 石巻労働基準監督署が緊急要請

石巻署は、6月10日、標記について、建災防石巻分会等に対して、緊急要請を行いました。本年4月以降、車両系建設機械等の誤操作による労働者への接触、同機の転落・転倒が多発しているためです。皆様には、再度重機の作業計画の検討など災害防止対策の徹底をお願いします。

(要請内容要旨)

- ① 重機の作業範囲の立入禁止措置の徹底。誘導者を配置する場合でも、運転者の誤操作があっても接触しない場所で合図させること。
- ② 作業場所・運行経路の傾斜や地盤の浸食など、その特性に適應した作業計画とすること。
- ③ 重機による安全衛生教育を改めて実施すること。

月	発生場所	概要
4	気仙沼市	ドラグ・ショベル運転者の作業着が操作レバーに引っ掛かり、バケットが誘導者の顔面に激突した。
4	気仙沼市	ドラグ・ショベルの足場の袋詰め砕石が滑りずれて、車両ごと海中に引き込まれた。
5	石巻市	敷鉄板上の傾斜地でロードローラーが制御不能となり、4m下に転落した
6	石巻市	山中の傾斜地で、木材グラブ機で、木材をつかみ上げたところ、同機が転倒した。

お知らせ

高年齢労働者が安全・安心に働くことができる職場環境改善を！ 「エイジフレンドリー補助金」が創設されました！

「エイジフレンドリーガイドライン」が発出されたことに伴い、標記補助金が創設されました。作業場内の段差解消、床等の滑り防止、高年齢者の体力低下の自覚を促す体力測定や安全衛生教育の費用補助が行われるものです。

建設業は労働者の高齢化率が高く、労働災害の約5割が50歳以上あること、健康診断の有所見率も高水準であることから、本補助金を活用して、安全・安心な職場環境改善に取り組んでみてはいかがでしょうか。→詳細は、宮城労働局ホームページをご覧ください。

宮城県医師会長様より お礼状をいただきました！

先に会員の皆様に呼び掛けしました医療機関(県医師会)への簡易防塵マスクの提供につきまして、県医師会よりお礼状をいただきました。会員の皆様には、医師会へ直接、または関係団体を通じて御協力いただき、ありがとうございました。

医師会長様より「皆様の御支援に、医療関係者は大変勇気づけられた」とのお言葉をいただきました。新型コロナウイルス感染症は未だ予断を許しません、県民一丸となって立ち向かい、早期の終息をめざしましょう！

謹啓

平素は本会事業の推進に格段のご指導ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、この度は、新型コロナウイルス感染症対策のための医療従事者用の個人防護具が不足している現状を心配いただき、建設業労働災害防止協会宮城県支部様保有の貴重なマスクを寄贈いただきましたことに厚く御礼申し上げます。宮城県でも、四月に入り感染者が増加し、私たちが医療関係者は大変な緊張感を強いられながら日々業務を行っております。このような皆様方のご協力ご支援によって、私たち医療関係者は大変勇気づけられております。県民一丸となってこの難敵と立ち向かいなるべく早く普通の生活を取り戻せるよう、取り組んでまいっている所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。甚だ略儀ではありますが、書中をもちまして御礼申し上げます。謹白

令和二年四月二日
公益社団法人 宮城県医師会
会長 佐藤 和 丸
建設業労働災害防止協会 宮城県支部 殿



建設業労働災害防止協会 宮城県支部

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax 022-265-5604